

指定管理者管理運営状況検証調書①

令和7年7月17日

施 設 名	香川県新規産業創出支援センター（ネクスト香川） 香川県科学技術研究センター（FROM香川）	所在地	高松市林町2217-44（ネクスト香川） 高松市林町2217-16（FROM香川）
施設所管課	商工労働部産業政策課	施設所管課 連絡先	起業促進・成長支援グループ 087-832-3353
指定管理者名	公益財団法人かがわ産業支援財団	指定期間	令和3年4月1日～ 令和8年3月31日

1 指定管理者が行う業務

委託業務の内容	①施設の維持管理に関すること	県からの委託料	令和3年度	83,519千円
	②施設の利用の許可に関すること		令和4年度	83,519千円
	③使用料等の徴収に関すること		令和5年度	83,519千円
	④その他施設の管理運営に必要な事項		令和6年度	83,519千円
			令和7年度	83,519千円

2 施設の利用状況等

(1) 香川県新規産業創出支援センター（ネクスト香川）の主な施設の利用者数及び使用料収入

利用者数 (稼働率)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ｲﾝﾍﾞｰﾝﾄﾞ工 入居数(全14)	6年度	11	11	11	11	11	10	11	12	12	12	12	11	
EMC試験施設 利用企業数		6	8	10	9	9	10	6	4	9	9	8	8	
ｲﾝﾍﾞｰﾝﾄﾞ工 入居数(全14)	5年度	10	10	10	9	9	9	9	9	9	9	9	10	
EMC試験施設 利用企業数		12	7	11	13	11	5	10	9	13	10	9	10	
ｲﾝﾍﾞｰﾝﾄﾞ工 入居数(全14)	4年度	10	10	10	11	11	10	10	10	10	10	10	10	
EMC試験施設 利用企業数		10	7	10	10	9	8	7	8	8	5	11	11	
ｲﾝﾍﾞｰﾝﾄﾞ工 入居数(全14)	3年度	8	8	9	11	10	10	10	10	10	10	10	10	
EMC試験施設 利用企業数		15	4	15	11	6	7	11	10	14	13	9	14	
ｲﾝﾍﾞｰﾝﾄﾞ工 入居数(全11)	2年度	7	7	7	7	7	7	7	8	8	8	8	8	
EMC試験施設 利用企業数		9	1	11	9	11	13	9	12	14	8	9	15	
ｲﾝﾍﾞｰﾝﾄﾞ工 入居数(全11)	導入前	7	7	7	7	7	7	7	9	9	9	9	9	
EMC試験施設 利用企業数		0	6	8	4	18	13	7	8	18	7	7	30	

利用料金収入 (使用料・手数料)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	6年度	2,894,027	6,239,054	4,371,214	4,776,344	5,205,744	5,079,034	6,203,360	5,741,602	4,834,022	4,511,792	5,092,192	5,740,501	60,688,886
	5年度	5,472,148	4,101,155	5,044,845	5,501,015	4,709,595	4,488,445	5,305,485	5,295,735	5,271,635	4,361,915	4,271,485	5,275,714	59,099,172
	4年度	5,076,977	4,684,634	6,837,308	5,454,925	5,049,145	4,315,855	4,512,855	4,834,205	5,537,945	2,970,325	5,104,175	4,793,272	59,171,621
	3年度	5,863,321	2,762,205	6,258,048	5,620,605	4,284,965	3,681,895	5,234,585	4,940,195	5,695,638	4,405,109	4,811,339	6,187,391	59,745,296
	2年度	4,587,944	2,174,206	5,664,656	4,700,066	4,123,327	4,988,137	5,926,263	4,738,943	4,244,283	3,623,903	4,123,303	4,971,265	53,866,296
	導入前	0	3,315,295	3,884,530	2,018,715	6,682,045	4,457,365	3,119,880	6,423,580	6,448,965	1,655,245	2,971,480	12,327,490	53,304,590

(2) 香川県科学技術研究センター（FROM香川）の利用者数及び使用料収入

利用者数 (稼働率)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
研究室入居室数(全17)	6年度	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	53
共同・実験機器 (利用企業数)		9	7	9	7	6	5	4	3	3	0	0	0	
研究室入居室数(全17)	5年度	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	77
共同・実験機器 (利用企業数)		8	6	7	7	7	3	7	7	6	6	8	5	
研究室入居室数(全17)	4年度	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	75
共同・実験機器 (利用企業数)		7	4	6	7	5	4	9	8	6	5	6	8	
研究室入居室数(全17)	3年度	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	73
共同・実験機器 (利用企業数)		2	0	13	10	4	0	8	9	6	8	6	7	
研究室入居室数(全17)	2年度	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	72
共同・実験機器 (利用企業数)		0	1	17	12	5	5	12	8	2	3	1	6	
研究室入居室数(全17)	導入前	15	15	15	15	16	17	17	17	15	15	15	15	25
共同・実験機器 (利用企業数)		0	3	1	3	2	1	0	0	1	2	4	8	

利用料金収入 (使用料・手数料)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	6年度	12,500	8,750	10,000	8,750	6,250	6,250	5,000	900	1,200	0	0	0	59,600
	5年度	10,000	7,500	8,750	7,500	8,750	3,750	10,000	6,250	7,500	7,500	10,000	5,000	92,500
	4年度	8,750	5,000	6,250	8,750	6,250	5,000	10,000	11,250	6,250	7,500	5,000	10,000	90,000
	3年度	79,829	77,329	16,250	12,500	3,750	0	10,000	10,000	6,250	8,750	15,050	8,750	248,458
	2年度	0	0	84,029	84,569	83,579	82,329	85,539	86,989	79,829	79,829	79,829	83,579	830,100
	導入前	0	2,400	2,400	2,580	2,400	360	0	0	1,200	3,600	1,138,575	765,450	1,918,965

3 利用者からの意見への対応

利用者意見 の把握方法	工房入居者及び研究室入居者 EMC試験施設利用者	: 訪問、利用者面談、電話等により把握 : 利用者面談、アンケート調査（年2回）
----------------	-----------------------------	---

利用者からの積極的な評価
試験設備、スタッフ対応など、試験環境が優れている。
財団管理者に様々な事柄を気軽に相談できるほか、経営相談や技術相談、各種経営支援情報の入手等が容易である。
点検や工事などの日程を細かく周知していただき、快適に利用できた。（退去者から）
県内には貸実験室が少ないので、貴重である。
香川大学（創造工学部）から近く、利便性が良い。

利用者からの苦情・要望	対応状況
【ネクスト香川】 (1) 大型電波暗室は稼働率が高く、すぐ予約が埋ってしまうので、予約が取れない。改善してほしい。 (令和6年8月要望) (2) 会議室及び電波暗室前のロビーに、Wi-Fiを設置してほしい。 (令和6年4月要望) (3) 洋式トイレが温座機能のみであるため、ウォシュレット機能の追加をお願いしたい。 (令和6年4月要望) (4) 自動販売機を設置してほしい。 (令和3年11月要望)	(1) できるだけ早く試験計画を策定していただき、予約を入れていただくよう、お願いしている。 (即日回答) (2) 大会議室と小会議室に有線LANポートと無線LANのアクセスポイントを、ロビーに無線LANのアクセスポイントを設置し、利用者に無料で提供している。 (令和6年5月対応) (3) 各階にある共用トイレの洋式便器の暖房便座をウォシュレット機能付きの便座に交換した。 (令和6年4月対応) (4) 自動販売機はFROM香川に設置済であったが、追加でネクスト香川にも設置した。 (令和4年1月対応)
【FROM香川】 (1) 一般研究室1aのエアコンが故障し、研究に支障が出ているため、至急に修繕してほしい。 (令和4年1月要望) (2) 内線電話が繋がりにくいことがある。 (令和3年度末頃要望) (3) 雨漏りしている。何とかしてもらいたい。 (令和6年5月要望)	(1) 2年後に更新予定であったが、研究に支障が出ているとのことであったため、すぐに取替修繕をした。 (令和4年1月対応) (2) 県産業政策課の予算で電話交換機及び電話機を更新し、改善した。 (令和5年3月対応) (3) 雨漏りの原因が、県が施工中の防水工事であったため、施工業者に連絡し、応急処置をもらった。 (即日対応)

4 管理運営状況の評価

項 目	細項目	指定管理者による自己評価	施設所管課の評価	人事課の評価
適正な管理運営の確保の状況	利用許可	条例、規則等に基づき、県有施設利用等審査委員会を開催し、適切に利用許可を行っている。	利用申請に対して、条例や規則に基づき承認までの手続が適正に行われている。また、料金についても条例や規則に基づいた適正な金額となっている。	A
	建物・設備の保守点検及び維持管理	建物、設備の日常保守管理、定期点検等については、日常的に見回り、確認を行うとともに、専門業者に委託して状況を把握する等適切に実施している。修繕等については、専門業者や県と協議し、円滑な実施に努めている。	日常的に施設・設備の点検が行われている。また、指定管理者では対応できない専門的な保守業務については、業者に委託し適切に管理されている。修繕についても必要に応じて、県や専門業者と協議し、迅速に実施されている。	
	安全性の確保	日常見回りのほか、専門業者との連絡を密にして、事故等が起きないように留意している。	常に事故防止に留意しながら施設設備の管理運営をしており、これまで対人事故は発生していない。万が一のため賠償責任保険にも加入している。	
	物品・備品管理	県の所有物品の管理については、毎年度実態を調査し、県に報告している。県からの貸付物件についても同様である。	県の所有物及び県からの貸付備品について、管理一覧表を作成し、毎年実態調査を行い、県に報告している。管理物品数が多いため、部屋ごとの管理一覧表を作成することで効率的に管理している。	
法令等の遵守等	法令等の遵守	条例、規則、管理規程等を遵守するほか、協定書や仕様書に沿って適正に管理している。	条例、規則、管理規程等を遵守した管理運営がなされている。また、委託契約を行う際には、暴力団排除を適切に実施している。	A
	職員配置	ネクスト香川のEMC試験については、3名の専任者を配置し、適切に管理している。ネクスト香川、FROM香川両施設の管理のため、管理運営責任者1名を配置し、必要な補助者を配置している。	ネクスト香川のEMC試験設備については、経験豊富な技術者3名を専任で配置している。また、ネクスト香川、FROM香川の施設管理については、十分なサービスが提供できるよう管理運営責任者1名と補助者を配置している。	
	緊急時の体制	緊急連絡網を整備し、夜間や休日にも対応できる体制を整えている。地震や台風、事故の際は速やかに県に状況報告している。	緊急連絡網を整備しており、夜間や休日には警備会社から直接担当者に連絡が取られる体制となっている。また、災害等の発生時には速やかに県に報告している。	
	県の指示事項への対応	県とは日常的に連絡を取っており、県の指示に対しては迅速に対応している。	重要度や緊急度に応じて、メールや電話、連絡会、臨場での協議など適宜連絡を取りながら迅速に対応をしている。	
	個人情報の保護	個人情報の入った書類等は適切に保管するとともに、破棄時にはシュレッダーで細断するなど、適切に取り扱っている。	個人情報の取扱いについては全職員に周知されており、個人情報を含む書類は施設可能な場所に保管されている。また、不要になった書類はシュレッダーにて破棄するなど、適切に管理されている。	
労働関係法令遵守の状況	労働関係法令	就業規則を基に、労働条件通知書を発行し、労働条件を明示するなど、労働関係法令を遵守するよう努めている。	就業規則を基に、採用の際には労働条件を明示した労働条件通知書を発行している。給与基準も妥当であり、労働関係法令を遵守し、適切に運用している。	A

利用者サービスの維持向上の状況	利用者数の状況	ネクスト香川の工房の入居者は令和2年度末に7社8室で、その後、徐々に増加し、令和6年度末で10社11室となっている。 FROM香川の研究室の入居率はほぼ100%を維持している。 EMC試験施設の利用は非常に高い水準で推移している。 共同機器室については、機器の老朽化のため利用は少ないが、ホームページ等で利用促進を図っている。	ネクスト香川の入居者数は、令和2年度末に7社8室であったが、スタートアップスクエア事業等の利用促進策により令和6年度末で10社11室となっている。 FROM香川の研究室の入居率は平成29年6月以降100%を維持している。 EMC試験施設は100%に近い水準で推移している。 共同機器室については、県の所有物・貸付備品である機器の老朽化により利用数は少ないが、ホームページ等での周知により利用促進を図っている。	A	A
	利用促進	ホームページや広報誌、EMCの業界雑誌等への掲載などを行う一方、大学やEMC試験施設利用者等と情報交換を行っている。 EMC試験施設は、設備の更新を行うとともに、夜間の延長利用にも対応している。	ホームページや各広報誌での広報活動に加え、大学や試験施設利用者等へは個別に案内を行うことにより利用促進につなげている。 EMC試験施設については、施設機器の更新を行うとともに、夜間に及ぶ利用にも対応するなどの利用促進策を行っている。		
	各種事業・プログラムの内容	財団のパンフレットやメールマガジン等を入居者に送付し、各種支援策の情報提供を行っている。 EMC試験関係の研究会や講演会を実施するとともに、必要に応じて共同機器室の機器講習会を実施している。	ネクスト香川、FROM香川の入居者に指定管理者であるかがわ産業支援財団のパンフレット等を配付することで各種支援策の情報提供を行い、事業化の支援を行っている。 EMC試験施設の研究会や講演会、共同機器室の機器講習会などを適切に実施している。		
	利用者満足度調査	訪問、面談、EMC研究会を通じて利用者の意見の把握に努めている。 工房入居者や研究室入居者は、経営上の相談や苦情等への迅速な対応に、おおむね満足している。	ネクスト香川、FROM香川の入居者からは訪問や面談をした際に、EMC試験施設の利用者には研究会を通じて意見の把握をしている。		
	苦情等への対応	施設、設備の老朽化に伴い、苦情等も増えつつあるが、適切な対応に努めている。	施設や設備に関する要望や苦情は、老朽化に伴い増えてきているが、迅速な対応に努めている。		
	広報、PR、情報提供の実施	パンフレットやチラシを随時配布するとともに、ホームページや広報誌での広報に努めている。	パンフレットやチラシの配付だけでなく、ホームページや広報誌でも広報することで有効な情報提供をしている。		
収支の状況	経費節減の取組	業務委託について適切な入札等を行い、施設や設備の修繕を適切に行うことで経費節減に努めているほか、蛍光灯や水銀灯については、徐々にLED化を進めている。	100万円以上の契約については、規程に従い競争入札を行うなど、競争原理を働かせる取組みができています。施設や設備の適切な修繕や、電灯のLED化を行うことによりトータルでの経費節減を意識して施設管理を行っている。	A	A
	収支の状況の把握	定期的に収支の状況を確認し、計画的な支出に努めている。	定期的に事業報告書を確認することで収支状況を適切に把握している。		
	会計処理の状況	業務仕様書や財団の財務規程に従い、適切な運用に努めている。	常勤の会計担当が配置され、複数職員によるチェック体制も整えられている。業務仕様書や財団の財務規定に従った会計処理が行われている。		

《評価指標》 S：従前の管理水準や仕様書等に定める水準を上回っている。
A：従前の管理水準や仕様書等に定める水準を実施している。
B：従前の管理水準や仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある。
C：従前の管理水準や仕様書等に定める水準を下回っている。

総合評価	施設所管課の評価		人事課の評価
	指定管理者は、施設や設備の管理運営及び施設利用者に対するサービスを適切に行っており、仕様書等に定める水準を満たしている。また、経費節減や利用促進についてもしっかりと取り組み、指定管理を適正に行っている。	A	A

《評価指標》 S：適正であり、優れた実績をあげている。
A：適正である。
B：概ね適正であるが、一部改善を期待する。
C：改善が必要である。